

心のこもった良質な医療を提供し、地域の医療と人材育成に貢献します

すまいるみと

特集 耳鼻咽喉・頭頸部外科特集&嚥下チーム紹介

Vol.111

連載 新任先生のご紹介（総合診療科の診療内容について）

いきいき健康教室 部門紹介：臨床工学部 News Report

令和8年7月31日発行

TAKE FREE



水戸市 千波湖



筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター
茨城県厚生連 総合病院 水戸協同病院

耳鼻咽喉・頭頸部外科特集&嚥下チーム紹介

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 病院准教授
JA 茨城厚生連総合病院 水戸協同病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 科長 松本 信



ご挨拶

4月より耳鼻咽喉科へ赴任して参りました、松本と申します。千葉県で生まれ育ち、筑波大学を卒業して、これまで約15年間医師として勤務して参りました。昨年度まで筑波大学附属病院の耳鼻咽喉科に所属し、レジデントとして3年半、スタッフとして4年間、主に頭頸部領域の疾患（悪性腫瘍や嚥下障害など）につ

いての診療を中心に勤務して参りました。個人的な話ですが、大学に7年半務めるより以前にも水戸協同病院に勤めていた時期が何度かございまして、その時期にも現在院長の秋月先生には沢山の事を教えて頂き、大変感謝しております。また、当時上司でいらっしゃった先生方も水戸地域で開業されておられ、地域連携としても大変心強く感じてお

ります。

耳鼻咽喉・頭頸部外科について

耳鼻科の病気と言えば、花粉症、鼻風邪、のど風邪、中耳炎、などが思い浮かぶのではと思います。しかし実際に扱っている領域は一般の方が認知されているよりずっと広く、耳・鼻のほか、副鼻腔、唾液腺、甲状腺、咽頭喉頭、癌、アレルギー、一部の神経障害、嚥下障害など様々です。抗癌剤治療やアレルギーの治療といった内科的なことも行いますし、腫瘍の摘出や外傷の治療といった外科的なことも行います。命に関わる疾患もあります。声がれや鼻詰まり、難聴に対して改善を狙うような「機能外科」的な側面も御座います。よく言われるのは（厳密ではありませんが）「首から上、頸椎より前、目・脳・歯以外」が耳鼻科の領域であり、敢えて大きな事を言ってしまうと「首から上の総合診療科」であると考えております。

嚥下チームのご紹介

さて「嚥下チーム紹介」と

のことで、あまり聞き慣れない言葉かもしれませんが、「嚥下（えんげ）」という医学用語が御座います。意味は「飲み込むこと」で、「嚥」という漢字は、ツバメ（燕）のヒナが大きく口を開けて親鳥から餌を貰って飲み込む様子から作られたこのことです。「嚥下障害」というのは飲み込みにくくなる状態を示し、「病気」というよりは「症状・症候」の一つです。飲み込むときは、

年は手軽に動画サイトなどでも紹介しているのを見かけますので、非常に便利に感じております。（※参考：日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会公式チャンネル「いっしょに嚥下体操：誤嚥を予防しましょう！」）

ただし、嚥下障害といっても、ときどき咽頭癌や食道癌などが原因で飲み込みづらい方もいらっしゃると思います。御紹介で外来に受診された方は、まずはそのあたりの検索をしていく形かと考えています。酒・喫煙は咽頭癌の発生率を上げることが医学研究で証明されていますし、癌と言わずとも、喫煙で嚥下機能が低

下するという報告も御座います。のどの違和感が長らく続いていての方は、是非とも禁煙してお酒の量を減らしながら、まずはお近くの医療機関に受診下さい。

嚥下チームですが、以前私は筑波大学附属病院で摂食・嚥下サポートセンターの立ち上げに微力ながら関わらせていただいた経験が御座います。現在も有り難いことに大学の嚥下チームと定期的に関わらせていただいております。当院に於きましても、昨年度末から摂食・嚥下認定看護師が新任されました事もあり、更に有機的にチームアップできなにかと画策しております。

7月からチームとして始動する予定で、まだまだこれからのチームですが、院内における一定の役割をこなせるように尽力したいと考えております。

末筆ですが、医療というのは医師一人では到底こなせるものではなく、医療チーム皆様の協力や病院の設備があつてのものであり、また病院というものも単独では成り立たず、地域の先生方との有機的な連携、地域の皆様の支えと御協力、お互いの信頼・リスペクトがあつてこそだと考えております。私自身まだまだ至らない点も多く御座いますが、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

えんせいはいえん）になってしまったら、大きな塊を飲み込んだときに窒息してしまうリスクがあります。多くは加齢現象の一つとして嚥下機能が低下しますが、のども筋肉ですのである程度は鍛えることもできますし、食事形態・食べ方を工夫するだけでも誤嚥のリスクを減らすことができます。訓練方法などは、近



嚥下チームカンファレンスの様子



食事形態の一例

〈腰痛予防体操〉

- ・腰痛予防のためのストレッチを紹介します。
- ・無理のない範囲でからだを動かしましょう！

いきいき健康教室

リハビリテーション部
理学療法士 小沼大翔

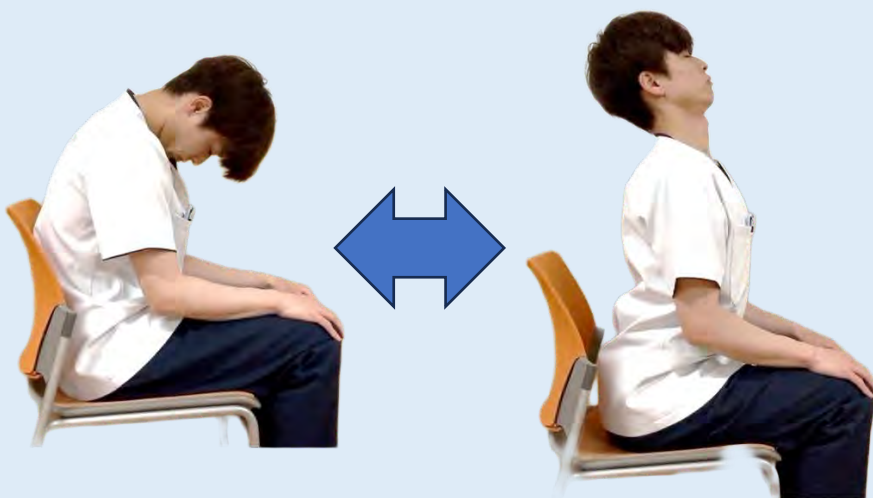
【やり方】

- ・椅子に座る
- ・足を抱えるように持ち上げる
- ・20秒キープする



【やり方 Level1】

- ・背骨を丸める
- ・背骨を伸ばす
- ・①と②を繰り返す



【やり方 Level2】

- ・手を下に伸ばしながら背骨を丸める
- ・手を上に伸ばしながら背骨を伸ばす
- ・①と②を繰り返す



新任先生のご紹介

新しく赴任した先生のご挨拶と、
総合診療科の診療内容をお届けします。

ご挨拶

2009年の医学生実習から水戸協同病院でお世話になり、2011年の初期研修開始から2017年のフェローシップ終了まで水戸協同病院で勤務しておりました。その後首都圏、沖縄県での勤務を経て、9年ぶりに戻って参りました。日本のホスピタリストシステムの先駆けとなった当院に戻ってこられたことは大変光栄です。また、若輩ですが責任ある立場を拝命し、気が引き締まる思いです。どうぞ宜しくお願いいたします。

総合診療科とはどんな診療科？

総合診療科と聞いて、皆さまはどのような科だとイメージなさるでしょうか。どの科に行けば良いかわからない時に、

はじめに症状をきき、そのあとで専門科に振り分けをしてくれる科でしょうか。「総合」ということから病気を全般的に診ている科、でしょうか。それとも、どの科の病気と確定できない症状に、患者さんと一緒に立ち向かう科でしょうか。

これらのイメージはいずれも合っています。水戸協同病院では、主に内科の病気を全般的に診ています。患者さんの症状・困りごとを伺い、診察を行って原因の究明を行います。また、内科疾患の入院・外来治療も行っています。水戸協同病院には素晴らしい専門科も多数あるため、診断や治療にあたっては専門科と一緒に患者さんの抱える医療的問題に対峙しています。また、

社会的な困り事に対しても、看護部、薬剤部、栄養部、リハビリテーション部など、多職種で連携して問題解決に向かうという取り組みもしています。

患者さんへのメッセージ

症状が色々あってどこにかかったらよいかわからない、原因不明の症状が続いている、いつもより具合が悪い、色々な困りごとがあるかと思ひます。そういったときは、ぜひ水戸協同病院の総合診療科に紹介をいただくように、主治医の先生にご依頼ください（完全紹介制）。私たちは患者さんの問題解決を通じて、かかりつけ医の先生にも貢献できると確信しております。

総合診療科とは？

幅広い診療：内科の病気を幅広く診察します。
原因の追究：症状や困りごとを丁寧に聞き、原因を探ります。
最適な治療：必要に応じて原因を調べ、最適な治療へつなぎます。
柔軟な連携：必要に応じて専門科や多職種と連携します。

こんなときに相談（受診の目安）

1. どの科にかかればよいかわからない
2. 原因不明の症状が続いている
3. いつもより具合が悪い
4. 医療面・生活面で困りごとがある

受診・相談の方法

- ・お困りの時は当科の受診をご検討ください。
- ・受診を希望される方は、主治医やかかりつけ医の先生にご相談ください。



鈴木 智晴
総合診療科部長

好きな言葉
因果応報
(善い事も悪い事も)

趣味
文献検索、執筆、
人工知能、水耕栽培

News Report

i from MKGH

「看護の日」イベント開催

5月27日、当院の正面玄関前で「第29回看護の日」が開催されました。「看護のチカラでみんなに笑顔を！」をテーマに、血圧、血管年齢、骨健康度の各種測定に加え、今回は推定野菜摂取量の測定（ベジチェック®）も実施、また、健康相談や心不全についての講演及び運動療法の紹介などを行いました。この他にも、JA水戸による野菜の販売やバザーなどが開かれ、訪れた人々から大好評の声をいただきました。更に、茨城県ナースセンターのキャラクターである「はびなちゃん」、「看護の日」のキャラクターである「かんごちゃん」も登場し、会場は大賑わいとなりました。



農産物即売会が開催されました

6月10日、鹿行地区 JA 青年連盟協議会による農産物即売会が行われました。梅雨入りの曇天の中ではありますが、たくさんの方々が集まり、メロン、ピーマン、さつまいもなどを買い求め、会場は大賑わいとなりました。用意された全ての果物や野菜は完売となり、訪れた方から「これから食べるのが楽しみです」などの喜びの声が聞かれました。



部門紹介

臨床工学部

安全で質の高い医療の提供を目指して

臨床工学部は、15名の臨床工学技士で構成されており、院内では「CE (Clinical Engineer)」と呼ばれています。

臨床工学技士は、生命維持管理装置をはじめとする医療機器の専門職です。医師や看護師など多職種と連携しながら、医療機器の操作や保守・点検を行い、患者さんが安全かつ安心して治療を受けられる環境を支えています。

業務は、血液透析や様々な血液浄化療法、心臓カテーテル検査・治療、



心電図モニター点検の様子

手術室業務、病棟や集中治療室（ICU）での人工呼吸器管理、輸液ポンプやシリンジポンプなどの医療機器中央管理など、幅広い分野の業務を担っています。また外来診療においては、ペースメーカー外来でのデバイスチェック、C PAP 外来（睡眠時無呼吸症候群に対する療法）での導入支援や遠隔モニタリングにも携わっています。

私たちはこれからもチーム医療の一員として、多職種と協力しながら患者さんに安心して医療を受けていただけるよう、安全で質の高い医療の提供に貢献してまいります。

2026 年度 祝日開院のお知らせ

水戸協同病院では、2026 年度の一部祝日を平日体制で診療（通常の診療）いたします。

2026 年度 祝日診療日

4 日 29 日（水）	昭和の日	11 日 23 日（月）	勤労感謝の日
7 日 20 日（月）	海の日	1 日 11 日（月）	成人の日
8 日 11 日（火）	山の日	2 日 11 日（木）	建国記念の日
10 日 12 日（月）	スポーツの日	2 日 23 日（火）	天皇誕生日
11 日 03 日（火）	文化の日	3 日 22 日（月）	休日 ※ 祝日法第 3 条第 2 項による休日

病院理念

心のこもった良質な医療を提供し、地域の医療と人材育成に貢献します

基本方針

1. 安全で良質な医療を提供します
2. 患者様の権利を尊重し、説明と同意に基づく医療を進めます
3. 総合診療体制で地域の救急医療に貢献します
4. 医療・保健・福祉を通じて地域医療連携を推進します
5. 地域で活躍する医療人を育てます
6. 幅広い診療能力と温かい心を備えた医師を育成し、全人的医療を実践します
7. 以上を実現するために健全な病院経営に努めます

当院は基幹型臨床研修病院などの教育施設として、研修医の教育をはじめ優れた医療人の養成に取り組んでおります。ご理解ご協力の程よりしくお願いいたします。

臨床研修の理念 2026

【理念】

地域における総合的診療の教育と実践により、世界標準の医療を提供する

【基本方針】

1. 世界標準の医療を習得し、地域医療の現場で実践する
2. 将来の専門領域にかかわらず、患者中心の医療を実践できる幅広い視野と技能を養う
3. 医師としての人格を磨き、倫理観とプロフェッショナリズムを確立する
4. 多職種を尊重し協働しながら、チーム医療の一員としてリーダーシップを発揮する
5. 学術活動や研究に取り組み、医学・医療の発展に貢献する

Cover Page PHOTO

千波湖は水戸市の中心部に位置する湖で、偕楽園の下に広がり、千波公園の一部として整備されています。湖の周りは歩行者やランナーを対象にした 1 周約 3 km の周遊路が整備され、路面には 100m ごとに距離の表示がされています。四季折々の景観を眺めながらウォーキングやジョギングを楽しめる人気のスポットとなっています。

JA さわやかモーニング

MON ~ THU AM9:35 ON AIR

茨城県厚生連では Lucky FM 茨城放送で医学解説を放送しています。

【第 3 火曜日】

やさしい医学解説

【第 4・5 水曜日】

メディカルインフォメーション



Lucky FM 茨城放送

FM 水戸局 94.6MHz
日立局 88.1MHz

AM 水戸局 1197kHz
県西・土浦局 1458kHz



水戸協同病院広報誌

すまいるみと

Vol.111
令和 8 年 7 月 31 日発行

発行所／ 筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター
茨城県厚生連総合病院水戸協同病院
〒310-0015 茨城県水戸市宮町 3-2-7
TEL : 029-231-2371
<https://www.mitokyodo-hp.jp>

発行人／ 秋月浩光 編集／広報室 JA 茨城県厚生連総務部